

◆◆◆《第3889回金融ファクシミリ新聞社セミナー》のご案内◆◆◆

新しい金融ファクシミリ新聞社セミナーをご案内致しました。ご回覧、ご検討をお願いします。
 主催：FNコミュニケーションズ(<https://www.fngseminar.jp/seminar/>) 共催：金融ファクシミリ新聞社

失敗しないように中国現地子会社を 撤退させるための実務とポイント

前川 晃廣 氏 IBJコンサルティング(株) 代表取締役
 中国での長いコンサルティング実績を持つ

【講演趣旨】 中国現地子会社の「撤退」には、解散清算・持分売却・破産清算・減資、などがありますが、ほとんどの日系企業は経験値が少ないことから、そのシミュレーションすらできていなく、円滑な撤退ができずじまいの企業も多いです。

今回のセミナーでは、中国業務歴20年超、毎年50回以上の講演をこなす中国在住のコンサルタントが、ここ数年の中国全土での撤退事例に基づき、失敗しないように中国現地子会社を撤退させるための実務とポイントを深く解説します。前半では複数の選択肢をどのように組合わせて考えるべきかをご紹介します、後半で解散清算の実務にスポットを充てていきます。最新事情に対応したオリジナルテキストを使用し、4時間で理解いただけるように集中的にかつ分かりやすく解説します。少人数制でご質問にも丁寧にお答えします。奮ってご参加ください。なお、講師と同業者の方のお申込みはご遠慮ください。

【講演項目】

(定員20名、撮影・録音はご遠慮ください)

- ◆中国現法EXITの基礎知識
 - ・解散・破産・持分譲渡・減資の徹底分析 合併分割・営業譲渡・資産譲渡の研究
 - ・経営期限とは 税務局・税関への対応 立地問題 優遇政策 ブランドと社歴 現法の「終活」
- ◆中国でのM&A、解散・清算の実務
 - ・譲渡先のファインディング 守秘義務とMOU 企業価値評価の手法 中国側との交渉テクニック
 - ・法定通りの整理解雇 目指すは合意解除 撤退までのスケジュール
 - ・解散申請 清算実務 債権放棄への課税事例研究 残余財産は日本に送金できる！

【講師紹介】 前川 晃廣(まえかわ あきひろ) 氏 1964年四国・松山生まれ、1981年高校2年で初訪中、1987年上海復旦大学国際政治学部に1年間国費留学、1989年慶応義塾大学政治学科を卒業し日本興業銀行(IBJ)入行、大阪支店・本店外国為替部、上海支店・広州事務所に勤務。2008年銀行を退職し、中国ビジネス専門のコンサル会社にて現地総経理を勤める。2016年IBJコンサルティングの代表取締役に就任。54歳。

著書著述: 『中国現地法人の出口戦略と撤退実務』(きんざい)、「10年経つと疾患だらけの中国法人」(日経ビジネス)など

【日時】 2019年4月3日(水) 13:30-17:30(4時間) **【事務局】** TEL:03-3639-8858
【料金】 1人目は 38,500円(税込41,580円) 2人目から 36,500円(税込39,420円)
【場所】 東京都中央区日本橋小網町9-9 小網町安田ビル2Fセミナールーム

◆◆◆ 第3889回セミナー受講申込書 ◆◆◆

●下記申込書の各項目をご記入の上、受付FAXまでお送り下さい。●複数申込の場合は全員の氏名をご記入下さるか、この申込書をコピーされ別途ご記入の上、FAXして下さい。●FNコミュニケーションズで検索されると、弊社ホームページからも申し込みできます。●お客様の情報を部外者に提供することはしません。●FAXまたはホームページからの申込受付を以て正式契約となります。●申込受付後、参加受講券を兼ねた「受付完了メール」を弊社からお客様へ送信し、その後、「請求書」を別途ご郵送します。●申し込まれたのに、受付完了メールがお客様の元に届かない場合は、弊社担当(電話03-3639-8858)までご連絡下さい。●申し込み後に参加不都合となった場合は、キャンセルではなく代理出席をお願いします。それも難しい場合は資料郵送をもって出席となります。●お振り込みの受講料は原則お返してできませんが、開催中止の場合はご返金します。その他の補償はしかねます。●今後、このFAX案内を希望されない方は、お手数ですが、欄外に会社名、部署名、電話番号、FAX番号とともに「案内不要」とご記入の上、受付FAXまでご送信下さい。

【法人名】	【部署名】
【役職名】	【氏名】
【Tel】	【受講証明書】ご希望の方は右の□にレ点を。□
【Mail】	
【事務ご担当者名】	【Tel】
【請求書等ご送付先】〒	

■◇■ 受付FAX:03-3639-3720 ■◇■ その他ご連絡事項がありましたら欄外にお書きください。